

## 授業改善推進プラン＜保健体育＞

### 1 指導目標

- ①運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、知識や技能を身につけ、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにする。
- ②自ら進んで心身を鍛え、運動に親しむ態度を育てると共に、生涯体育につなげる。
- ③運動における競争や協同の経験を通して、公正、協力、責任を果たすなどの態度を育てるとともに、健康、安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を育てる。
- ④個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。

### 2 平成25年度における考察と課題

- ・体力テストを実施したところ、**昨年度の取り組みの成果が表れ、全身持久力の向上が見られた。しかし、まだ標準(平均)より劣っている事も分かった。また、握力や上体起こし、ハンドボール投げの記録も標準(平均)より劣っている。**

### 3 平成26年度へ向けての改善のポイント

- ・持久力向上に重点を置き、毎時間にランニングを取り入れ、定期的に1500m走、1000m走、シャトルランテストの測定を行い、成果を確認する。成果が見られない場合、それぞれの授業で持久力を高める運動を適宜に取り入れる。
- ・毎時間の最初に、発達段階に応じた筋力トレーニングを取り入れ、力強い動きのできる体力を高める。
- ・**技能の習得だけでなく、ゲーム(試合形式)の中での活用を常に意識させる。また、活動量確保のためにも、各領域各単元において、ゲーム(試合形式)を多く取り入れる。**
- ・**自らの健康・安全を適切に管理、改善していけるよう、生徒の実生活に即した教材を工夫する。**

### 4 評価の工夫

観点項目	観点項目の趣旨	おもな評価内容
運動や健康・安全への関心・意欲・態度	運動やスポーツに関心を持ち、公正、協力、責任などに対する意欲をもって、学習することができたか。 心身の健康や安全に関心を持ち、健康で安全な生活を送るために意欲的に学習することができたか。	観察 参加意欲 ワーク 学習カード
運動や健康・安全についての思考・判断	自己の学習課題を設定でき、その課題解決のために取り組み方を工夫し、合理的に活動することができたか。 健康・安全に留意しながら活動することができたか。	観察 学習カード
運動の技能	目標とする学習課題に到達するために、各領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身につけているか。	観察 実技テスト 記録会
運動や健康・安全についての知識・理解	学習した内容を整理し、各運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方などの基本的な知識を身につけることができたか。	定期テスト 発問